

令和7年度
全国高等学校家庭科

被服製作技術検定
食物調理技術検定
保育技術検定
しおり

主催 公益財団法人 全国高等学校家庭科教育振興会
後援 文部科学省

令和7年度から級が変わります

1級 (1級)	準1級 (2級)
2級 (3級)	3級 (4級)

※ () 内は改定前



公益財団法人 全国高等学校家庭科教育振興会

被服製作技術検定・食物調理技術検定



被服製作技術検定・食物調理技術検定とは

育てる力

被服製作や食物調理に関する知識と技術・学習意欲・思考力・段取り力・創造力・チャレンジ力等

歴史

昭和35年に、高校生の技術力の低下を憂えて全国の家庭科教育の先駆者が集まり、技術の定着・評価を考えた結果、創設されたものです。
昭和38年2月から「文部省後援」、平成7年度から「文部省認定」として実施してきました。平成14年度閣議決定による認定試験廃止により、18年度から「文部科学省後援」として実施しています。検定が発足して本年度で65年の歴史を刻み、令和6年度末の受検者は延べ2,074万人を超え、学習意欲や自己肯定感などを高めています。

特色・内容

検定3・2級は、日常生活の自立に対応した内容で、検定準1・1級は、より高度で専門的な内容で将来の進路に役立つことを目指しています。

受検料	1級 2,200円	2級 1,100円
	準1級 1,700円	3級 900円

実施回数 年2回

実施会場 各学校
1・準1級の実技は理事校の指定した会場

被服製作・食物調理技術検定 Q&A

Q1 技術検定を実施するうえで変更点がありますか？

A1 技術検定の申込、検定実施結果の報告及び技術検定教材の申込は、技術検定PF（プラットフォーム）のウェブサイトから行うことになりました。また、検定級の改定を行いました。試験の内容の変更はありません。

Q2 飛び級の受検は認められますか？

A2 本検定は家庭科の授業などを通して学んだ知識や技術の習得を目指し、3級の基礎から順次、高度な内容についてその定着度を検定するものです。したがって、飛び級は認められません。ただし、令和6年度までに取得した級は改定した級に読み替えて受検することができます。

Q3 はじめて実施するに当たり、どんな準備をすればよいのですか？

A3 当事務局に連絡して、技術検定PFにログインするID、及びパスワード、指導要項、関係書類集、評価規準を取り寄せ、十分に読み、不明な点はお問い合わせください。3級の場合、布・食材以外は学校にある用具で対応できる内容です。技術検定DVD等の教材も販売しているのでご利用ください。

被服製作 技術検定

※準1・1級は和服と洋服とに分かれます。

1級

準1級

2級

3級

ひとえ長着 (和服)

総裏ジャケット (洋服)

じんべい (和服)

シャツ・ブラウス (洋服)

アウターパンツ

アウターパンツ

基礎縫い

基礎縫い

食物調理技術検定

注：課題は年度・回により異なります。

1級

22歳姉の誕生日祝い

準1級

17歳女子高校生の通学用弁当

準1級

18歳男子高校生の通学用弁当

2級

鶏肉と野菜の煮物

2級

凉拌絲

2級

果汁かん

3級

包丁の持ち方

3級

食品の押さえ方

分野	級	実技試験		筆記試験	
		内容	検定時間	有無	時間
被服製作	1級	和服	ひとえ長着の製作	4時間	有 30分
		洋服	外出着の製作	4時間	有 30分
	準1級	和服	簡単な和服の製作	3時間	有 30分
		洋服	日常着の製作	3時間	有 30分
	2級	簡単な衣服の製作		70分	有 30分
3級	基礎縫い		25分	無 -	

注：各級とも準備時間・事後作業があり、検定時間には含まない。

分野	級	実技試験		筆記試験	
		内容	検定時間	有無	時間
食物調理	1級	供応食・行事食	献立作成 調理	30分 90分	有 30分
		準1級	日常食	献立作成 調理	30分 50分
	調理手法の基礎			調理 目測	40分 3分
	2級	調理の基礎	切り方・計量	30秒・2分	無 -
	3級	調理の基礎	切り方・計量	30秒・2分	無 -

保育技術検定

保育技術検定とは

育てる力

子ども理解・保育に関する知識と技術・学習意欲・思考力・表現力・コミュニケーション力・創造力・豊かな心・チャレンジ力 等

歴史

昭和62年厚生省令改正により高等学校の保育科で学んだ生徒の保育試験受験資格が廃止され、これに代わるものとして平成5年に関係者の努力によって保育技術検定がスタートしました。発足当時から文部科学省の指導をいただき、平成7年度から「文部科学省後援」となりました。全国の教員からの支持を得て、保育科だけでなく、家庭に関する学科・普通科・福祉科・商業科・総合学科等に受験が拡大し、受験者は令和6年度末で211万人を超え、思いやりの心を育み、自己肯定感を高めています。

特色・内容

検定3・2級は、親や子育て支援に必要となる基礎的な内容で、検定準1・1級は、より高度で専門的な内容で将来の進路に役立つことを目指しています。

受検料	1級	2,800円	(種目別 700円)
	準1級	2,400円	(種目別 600円)
	2級	1,600円	(種目別 400円)
	3級	1,200円	(種目別 300円)
・各級とも種目別受験ができます。			

実施回数 年 2 回

実施会場 各学校
1・準1級の実技は理事校の指定した会場

保育技術検定 Q&A

Q1 初めて検定を実施したいと思いますが、検定の流れなどわかりやすく説明されているようなものがありますか？

A1 指導要項・評価規準・関係書類集を参考にしてください。また、3・2級対応 DVDが販売されています。(令和4年度家庭科技術検定実施校には無償配付) 生徒や教員の動きが解説されていますので参考にします。

Q2 参考にする図書はありますか？

A2 一例として、次のようなものがあります。 ※必携

	書名	著者名等	出版社
音楽・リズム表現	こどものうた200 ※ 標準バイエルピアノ教則本 新訂バイエルピアノ教則本	小林 美実 編	チャイルド本社 全音楽譜出版社 音楽之友社
造形表現	日本のおりがみ事典 ※ 幼児造形の基礎 幼児の造形表現 保育をひらく造形表現	山口 真 著 樋口 一成 著 渡辺 一洋 著 横 英子 著	ナツメ社 萌文書林 ななみ書房 萌文書林
言語表現	日本の昔話 第1集～第5集 紙芝居 一共感のよここびー えほんのせかい こどものせかい おはなしのろうそく	おざわ としお再話 まつい のりこ 著 松岡 享子 著 東京子ども図書館 編	福音館書店 童心社 日本エディタースクール出版部 東京子ども図書館
家庭看護	新保育士養成講座 「子どもの健康と安全」 赤十字救急法講習(教本)		全国社会福祉協議会 日本赤十字社

1級

準1級

2級

3級

音楽・リズム表現技術



音楽・リズム表現技術2級の実技問題例
(制限時間5分)

問題1 ピアノ
バイエルピアノ教則本No.39を弾きなさい。

問題2 歌唱
「わにのうた」を2番までうたいなさい。
(無伴奏とし、はじめの音をピアノでとってからうたう。拍子は打たない。)

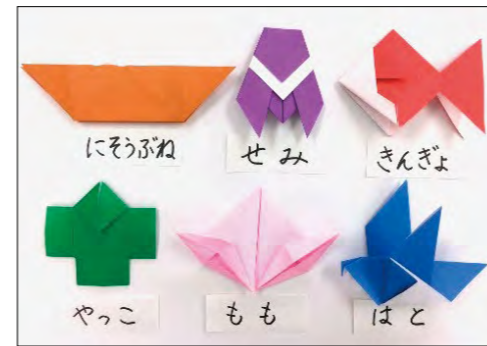


造形表現技術



造形表現技術2級の実技問題例
(制限時間40分)

問題1
「鳥」の折り紙を5個以上折りなさい。
折った折り紙と描画を用いて、八つ切り白画用紙に平面で場面を構成しなさい。
(「鳥」の折り紙は5個以上用いること)



言語表現技術

言語表現技術1級の実技問題例

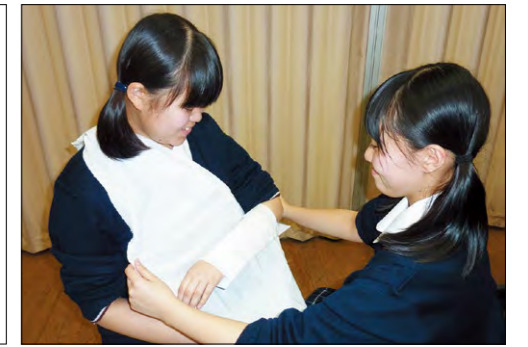
問題1
3～5歳児の中から各自が対象児を選び、その年齢にふさわしい「基本的生活習慣に関する」内容のお話を創作しなさい。そのお話を対象児を前にしたつもりで、3分間で語りなさい。
(注:「対象児の年齢」を知らせ、「題名」を言ってから始める)



言語表現技術3級の実技問題例

問題1
実技問題(お話)「話(はなし)十両(じゅうりょう)」を5歳児に聞かせるつもりで、2分間で読みなさい。
(注:題名から読み始める。)

家庭看護技術



家庭看護技術2級の実技問題例
(制限時間5分)

問題1
保育人形を左上腕の注射の跡が腫れている3か月児に見立て、カバーオールと肌着を着替えさせなさい。



音楽・リズム表現技術	
内容	方法・時間
ピアノ演奏と童謡弾き歌い	個別 5分
ピアノ演奏と童謡歌唱(無伴奏)	個別 5分
ピアノ演奏と童謡歌唱(無伴奏)	個別 5分
童謡歌唱(無伴奏)	個別 5分

造形表現技術	
内容	方法・時間
平面・立体による壁面構成	一斉 60分
貼り絵による平面構成	一斉 50分
折り紙と描画	一斉 40分
折り紙	一斉 30分

言語表現技術	
内容	方法・時間
お話の創作と実演	個別 3分
絵本の読み聞かせ	個別 3分
紙芝居の実演	個別 3分
童話等、短文の読み聞かせ	個別 2分

家庭看護技術	
内容	方法・時間
幼児の生活の世話(けがの手当)	個別 5分
乳児の生活の世話(清拭、おむつの交換)	個別 5分
乳児の生活の世話(衣類の着脱)	個別 5分
乳児の世話(だっこ、授乳、検温など)	個別 2分

筆記試験	
有無	時間
各種目有	各10分
各種目有	各10分
無	—
無	—

技術検定の申込

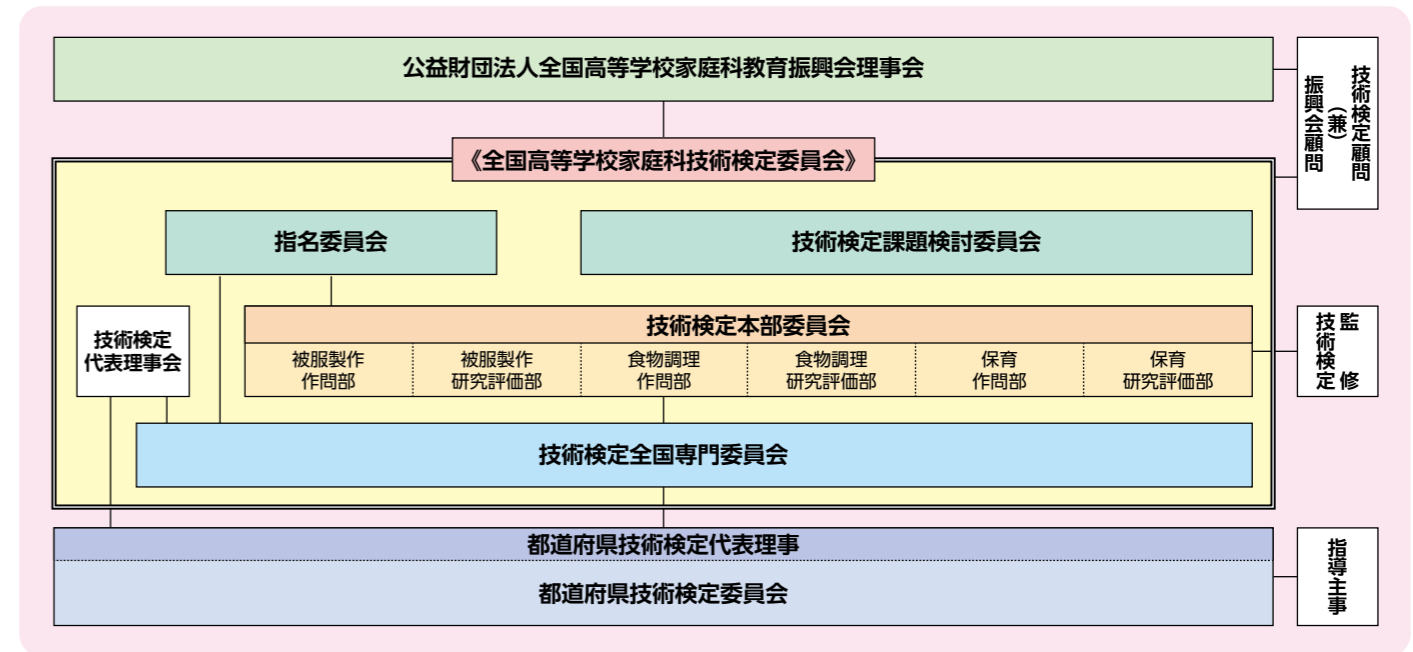
技術検定の組織 I



	申込期間	実技試験期間	筆記試験日(全国統一)		報告期間
	被服・食物・保育	被服・食物・保育	被服・食物	保育	被服・食物・保育
	3～1級	3～1級	2～1級	準1・1級	3～1級
4月	14日(月) ↑ 申込期間 第61回 第49回				
5月	30日(金) ↓	17日(土) ↑			
6月		第61回 第49回 実技試験期間	20日(金) (2・準1級)	27日(金) (準1・1級)	2日(月) ↑ 第61回 第49回 受検者・合格者の登及録
7月			4日(金) (1級)		
8月		31日(日) ↓			
9月	1日(月) ↑ 申込期間 第62回 第50回	13日(土) ↑			12日(金) ↓
10月	10日(金) ↓	第62回 第50回 実技試験期間			14日(火) ↑ 第62回 第50回 受検者・合格者の登及録
11月			14日(金) (2・準1級)	21日(金) (準1・1級)	学校実施諸費報告 ↑ 対象者登録 「三冠王」取得者登録
12月		18日(日) ↓			1日(月) ↑ 「四冠王」取得者登録
1月					2日(月) ↓
2月					2日(月) ↓
3月					2日(月) ↓

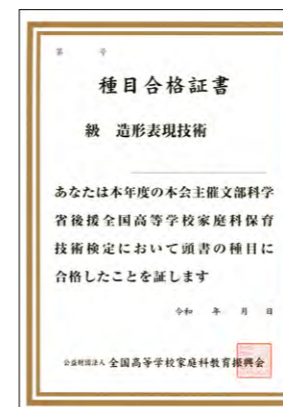
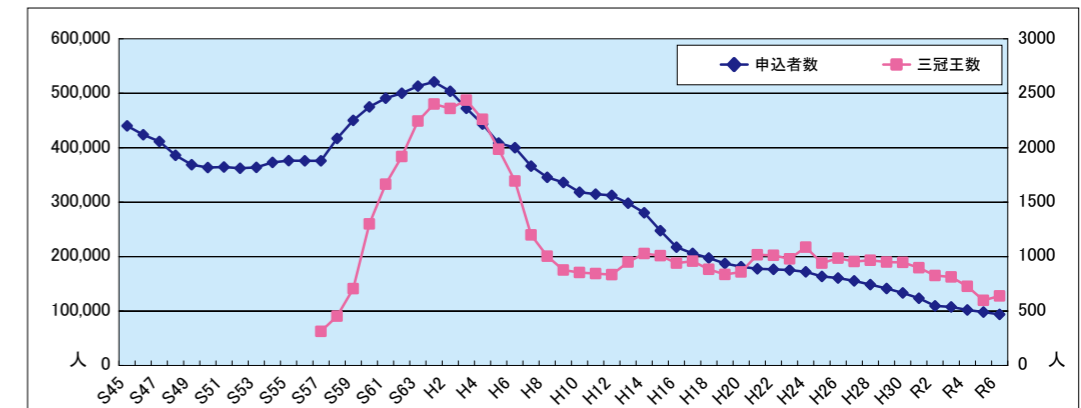
- 留意点**
- 筆記試験日は全国統一です。
 - 上記の他に各都道府県検定代表理事校が設定する日程等にも十分にご留意ください。
 - 実施又は指導に当たっては「指導要項」「評価規準」「関係書類集」等をご参照ください。

全国高等学校家庭科技術検定にかかる組織図



技術検定の表彰

技術検定合格者には合格証書が授与されます。また、「三冠王」「四冠王」の取得者にはその努力をたたえて表彰状が授与されます。
令和4年度に、「三冠王日本一」「四冠王日本一」の団体表彰が創設されました。



「三冠王」は昭和57年度、「四冠王」は平成18年度からの顕彰制度です。「三冠王」とは、被服製作1級(和服・洋服)・食物調理1級のすべてに合格した者をいい、令和6年度は638人が表彰されています。「四冠王」とは、「三冠王」に加えて保育1級(4種目)に合格した者をいい、令和6年度は50人が表彰されています。令和6年度「三冠王日本一」は広島県立海田高等学校、「四冠王日本一」は鹿児島県立薩南工業高等学校でした。「三冠王」「四冠王」の生徒は進学や就職に役立っており、「家庭部会報」には学校名・氏名が掲載されます。